GRADUATE WORKS 2024

美術工芸科
公式HP↓

東京学館船橋高等学校
美術工芸科
第３６期生
卒業制作展

２０２４年１月２５日（木）～１月２８日（日）
１１：００～１７：００　最終日１５：００まで

オーエンス八千代市民ギャラリー
〒276-0028 千葉県八千代市村上2510番地
TEL：047-406-4116

Tokyo Gakkan Funabashi High School Fine Arts Class Graduate Works Exhibition 2024

「美術」とは自分にとって何か。私達、東京学館船橋高等学校の美術工芸科の36期生はそんなことを考えながら造形活動に取り組んできました。高校入学後、新しい環境や先生、クラスメイトと共に期待と不安を胸に新たな一歩を踏み出したことは今でも覚えています。学年が上がり、自分と向き合い理想を追求しながらも現実と向き合う機会が増えました。少しずつ受験という言葉を聞くことが増える中で、美術を通して何を表現したいのか。そして、今後極めたい専門分野を決めることは難しく、雲を掴むような感覚でした。しかし、授業の課題を日々こなし、粘り強く自身と向き合う時間を作り、こうして将来の理想像に近づくことができました。いよいよ最終学年になり、3年間の集大成として多くのことに尽力しました。卒業制作もその一つとして、4月から取り組んできました。多くの人が制作に意欲的で、授業内に留まらず、夏休みや放課後を活用しました。制作を進めていく中で、前例がないこともよくありました。しかし担当の先生と相談を重ねながら作品と向き合うクラスメイトの姿は、同じ制作者として情熱を感じました。今年美術工芸科は46人、クラス一丸となって取り組んできました。美術工芸科の強みである様々な分野が学べることを活かし、幅広いジャンルの作品が展示されます。主に絵画、彫刻、金工、木工、陶芸、イラスト、マンガ、アニメーション、映像など多彩な作品があります。わたしたちにとって美術は好きなことであると共に自己表現の手段でもあります。それは実際に作品を鑑賞することで感じていただけると思います。卒業後は他の学問を学ぶ者もいれば、美術で専門分野を極める道を選択した人もいます。しかし、学びとは常に主体的であります。そして、その姿勢はこれから充実した人生を過ごす上で必要であり、この3年間で経験したことは大切な学びになると信じています。未熟な部分がありながらも、今自分が表現したいことを作品に込めました。是非会場に足を運んでいただけると幸いです。

生徒代表　杉野碧澄

東京学館船橋高等学校　美術工芸科　第36期生卒業制作展

2024年1月25日(木)~1月28日(日)　11:00~17:00　最終日15:00まで

オーエンスハ千代市民ギャラリー

〒276-0028 千葉県八千代市村上 2510 番地

TEL：047-406-4116

美術工芸科公式HP↓

東京学館船橋高等学校　美術工芸科
〒274-0053　船橋市豊富町577番地
TEL：047-457-4611　Email:finearts@gakkan-f.jp